

留学 報告書

経済学部 税務会計学科 4年

濱田侑弥

留学先・中国 江西省 江西師範大学

私は、2019年2月末から2020年1月中旬まで約1年間中国江西省南昌市にある江西師範大学へ留学しました。この大学は交換留学の提携校であり、自校にも毎年多くの中国人留学生が来ています。ですが、福山大学から行くのは私が初めてで、自分の行い次第で今後の関係も決まるかもしれないと少し緊張しながらのスタートでした。

向こうへ行く前は、HSK（漢語水平考試）4級を取得していましたが、会話に関しては全く自信もなく、上手くやっていけるか心配でした。南昌市には日本人が合計で30人ほどしかおらず、日本人留学生は私一人でした。1年限定の留学生のクラスはなく、4年制の4回生の上級クラスに編入という形になりました。クラスメイトは5人おり、インドネシア人4人タイ人1人で授業のレベルも高く最初1ヶ月は全く聞き取れず、毎日ホームシックに陥っていました。

そんな中私の1番の心の助けになり、中国語の進歩にもつながったことは大学の女子軍楽団への参加でした。私は中学の時から10年近く楽器を続けてい

ることもあり、先生は楽団への参加を快く受け入れてくれ、楽団のみんなも色々とお世話をしてくれました。女子軍楽団ということで、大会などには参加することはできませんが、平日朝や夜の練習や金曜日日曜日に行われる合奏には毎回参加し、楽器を教え中国語を教えてもらうといった関係を作ることができ、ほぼ毎日この楽団と関わっていたと思います。その甲斐もあり、帰国前には自分でも大きな進歩を実感することができました。成績でいうと前期は70～90点台だったのが後期には全教科90点以上を取得することができました。

帰国後はHSK5、6級への合格を目標とし、中国語を忘れないためにも留学生との交流を今まで以上に増やしたいと思います。

